



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 曙ブレーキ工業株式会社

コード番号 7238 URL <http://www.akebono-brake.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 信元 久隆

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 篠田 達也

TEL 048-560-1501

四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	55,571	5.1	1,947	14.3	1,569	15.3	916	33.7
24年3月期第1四半期	52,897	△6.3	1,703	△61.3	1,360	△67.7	685	△71.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,811百万円 (△0.2%) 24年3月期第1四半期 1,815百万円 (△38.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.91	6.87
24年3月期第1四半期	5.17	5.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	184,726	50,763	23.7
24年3月期	181,030	49,815	23.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 43,847百万円 24年3月期 43,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	109,700	3.2	4,400	151.8	3,600	311.8	1,800	—	13.57
通期	213,800	2.0	8,500	121.6	7,000	233.8	3,000	—	22.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
除外 4社(社名)アムブレーキマニュファクチャリングLTD.、アムブレーキコーポレーション、エーマックブレーキLLC.、アムテックブレーキLLC.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	135,992,343 株	24年3月期	135,992,343 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	3,386,366 株	24年3月期	3,402,402 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	132,602,074 株	24年3月期1Q	132,504,304 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、当社グループをとりまく経営環境の変化、市場の動向、為替の変動等の様々な要因により、大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) セグメント情報等.....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10
4. 補足情報.....	11
(1) 平成25年3月期 第1四半期連結累計期間 決算概要〔連結〕.....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(注1)においては、総じて欧州債務危機解消の目処が立たず各国の経済成長の先行きは不透明となっております。米国経済は雇用の低迷など景気減速懸念がつきまとう一方、欧州は再び景気後退の局面となるなど大変に厳しい状況となっております。アジア経済は、比較的堅調に推移しているものの中国及びインドなど一部の国では成長率が鈍化しております。日本経済は、復興需要を背景に緩やかな持ち直しが見られますが、消費の低迷、デフレの進行など景気の下振れリスクがあります。

自動車業界においては、中国を中心にアジアの自動車販売台数は引き続き堅調に推移し、北米においても販売が昨年に比べ順調に増加しております。日本では超円高の定着など非常に厳しい逆風があるもののエコカー補助金などに支えられ自動車販売台数は想定通り回復しております。

この様な状況のもと、第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期では震災による操業度の大幅な低下がありました。当期においては受注が順調に回復したことから556億円(前年同期比5.1%増)、営業利益は19億円(前年同期比14.3%増)、経常利益は16億円(前年同期比15.3%増)、四半期純利益は9億円(前年同期比33.7%増)と増収増益となりました。なお、アジア地域においては、人件費の増加が顕著になってきておりますが、当社グループとしては、販売価格への転嫁、生産性の向上、人事制度の適切な見直しにより、利益の改善を進めていきます。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

前年同期においては、震災後の完成車メーカーの生産低迷による受注の大幅な減少がありましたが、当期においては受注が順調に回復したため売上高は241億円(前年同期比10.3%増)となりました。利益面では、原材料価格の改善及び人件費が減少したこと等により営業利益は14億円(前年同期比33.0%増)となりました。

②北米

現地通貨ベースでは増加しておりますが、円高による為替換算の影響により売上高は261億円(前年同期比1.2%減)と微減となりました。利益面では、昨年来経営の最重要課題の1つとして取り組んだ以下の収益改善諸施策の効果により営業損失は3億円となりました。前年同期には「在外子会社の事業譲受に係る特定勘定」(注2)の取崩益が17億円あったため、決算上の営業損失計上は4億円でしたが、実質的には前年同期比営業収支は18億円改善しております。引き続き黒字化を達成するため、客先との価格交渉、更なるロジスティクスの改善等様々な収支改善に向けた施策を実行中です。加えて、既に公表しました通り、今後北米生産製品の一部をメキシコに生産移管・集約し、収益性の向上を図る計画です。

(北米の収支改善に向けた施策)

- ・原材料コストアップの販売価格への転嫁
- ・資材調達価格の改善(客先支給に変更、鋳物の値下げ)
- ・生産性向上
- ・一部不採算製品の生産打切り及び新規製品受注増
- ・ロジスティクスの改善

③欧州

欧州自動車生産の低迷に加え為替換算の影響等により売上高は13億円(前年同期比11.2%減)となり、営業損失は1.0億円(前年同期は営業損失0.6億円)となりました。

④中国

日系完成車メーカーからの受注が好調に推移したことから売上高は15億円(前年同期比13.3%増)と増収であったものの、人件費の増加等により営業利益は2億円(前年同期比3.7%減)となりました。

⑤タイ

完成車メーカーからの受注が好調に推移し売上高は11億円(前年同期比32.1%増)となりましたが、昨年の洪水の影響に伴う生産調整コスト増加、増産体制構築費用及びタイの最低賃金上昇による人件費の増加により営業利益は1百万円(前年同期比99.4%減)となりました。

⑥インドネシア

日系自動車メーカーからの受注が引き続き堅調に推移しましたが、二輪車メーカーの不振、為替換算の影響により売上高は36億円(前年同期比1.2%減)、営業利益は6億円(前年同期比11.5%減)となりました。

(注1) 当第1四半期連結累計期間とは

- (1) 北米・中国・タイ・インドネシア：平成24年1月～平成24年3月
- (2) 日本・欧州：平成24年4月～平成24年6月 となります。

(注2) 平成22年3月期にロバートボッシュLLCより譲受けた事業について、事業譲受け後に発生することが予想される営業損失に対して連結貸借対照表の「在外子会社の事業譲受に係る特定勘定」として負債に計上したものであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は1,847億円と前連結会計年度末比37億円の増加となりました。

流動資産は917億円と前連結会計年度末比12億円の増加となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が49億円（主に北米）増加した一方で、有価証券（譲渡性預金）が27億円減少及び商品及び製品が9億円減少したことによるものです。固定資産は930億円と前連結会計年度末比24億円の増加となりました。主な要因は、北米・アジアを中心とした設備投資により有形固定資産が25億円増加、無形固定資産が3億円増加、投資その他の資産のその他が8億円増加した一方で、株価の下落により投資有価証券が16億円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は1,340億円と前連結会計年度末比27億円の増加となりました。

流動負債は656億円と前連結会計年度末比16億円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が22億円増加、賞与引当金が12億円増加、その他が6億円増加した一方で、短期借入金が31億円減少、1年内返済予定の長期借入金が25億円減少したことによるものです。固定負債は683億円と前連結会計年度末比44億円の増加となりました。主な要因は、長期借入金が43億円増加したことによるものです。

なお、有利子負債残高852億円から「現金及び預金」と「有価証券（譲渡性預金）」を控除したネット有利子負債残高は549億円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は508億円と前連結会計年度末比9億円の増加となりました。主な要因は、四半期純利益9億円を計上した一方で配当金の支払7億円により利益剰余金が3億円増加、為替換算調整勘定の減少等によりその他の包括利益累計額が3億円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比38億円減少の150億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、24億円の収入（前年同期比8億円の収入増加）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益16億円及び減価償却費21億円があった一方で、法人税等の支払額10億円によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、30億円の支出（前年同期比24億円の支出減少）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出28億円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、34億円の支出（前年同期比1億円の支出増加）となりました。主な要因は、短期借入金の純減額36億円の支出、長期借入金の返済による支出29億円、長期借入れによる収入45億円があり長期及び短期借入金の返済による支出がネットで20億円の支出、配当金の支払額及び少数株主への配当金の支払額がそれぞれ7億円の支出によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想（第2四半期累計期間、通期）につきましては、平成24年5月8日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、特定子会社であるアムブレーキマニュファクチャリングLTD.、アムブレーキコーポレーション、エーマックブレーキL.L.C.及びアムテックブレーキL.L.C.は、北米子会社であるアケボノブレーキコーポレーションと合併したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ16百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,015	19,899
受取手形及び売掛金	36,326	41,224
有価証券	13,100	10,400
商品及び製品	3,687	2,796
仕掛品	1,821	1,845
原材料及び貯蔵品	7,632	7,941
繰延税金資産	1,464	1,913
その他	5,432	5,702
貸倒引当金	△39	△35
流動資産合計	90,438	91,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	42,785	43,621
減価償却累計額	△26,153	△26,600
建物及び構築物（純額）	16,632	17,021
機械装置及び運搬具	115,379	118,354
減価償却累計額	△94,063	△96,138
機械装置及び運搬具（純額）	21,316	22,216
土地	21,332	21,387
建設仮勘定	6,691	7,654
その他	18,311	18,716
減価償却累計額	△17,045	△17,227
その他（純額）	1,266	1,489
有形固定資産合計	67,237	69,768
無形固定資産	2,844	3,185
投資その他の資産		
投資有価証券	14,799	13,220
繰延税金資産	4,022	4,413
その他	1,777	2,543
貸倒引当金	△86	△86
投資その他の資産合計	20,512	20,089
固定資産合計	90,592	93,042
資産合計	181,030	184,726

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,326	26,527
短期借入金	14,064	10,951
1年内返済予定の長期借入金	15,307	12,777
未払法人税等	874	460
賞与引当金	1,821	3,062
設備関係支払手形	1,239	1,586
その他	9,651	10,278
流動負債合計	67,282	65,640
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	42,047	46,381
退職給付引当金	2,408	2,461
役員退職慰労引当金	31	31
再評価に係る繰延税金負債	3,761	3,761
その他	686	689
固定負債合計	63,933	68,323
負債合計	131,214	133,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,939	19,939
資本剰余金	14,253	14,253
利益剰余金	8,062	8,315
自己株式	△2,278	△2,267
株主資本合計	39,977	40,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,710	1,679
土地再評価差額金	6,389	6,389
為替換算調整勘定	△5,800	△4,463
その他の包括利益累計額合計	3,299	3,606
新株予約権	316	304
少数株主持分	6,223	6,612
純資産合計	49,815	50,763
負債純資産合計	181,030	184,726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	52,897	55,571
売上原価	46,566	48,842
売上総利益	6,331	6,729
販売費及び一般管理費	4,628	4,782
営業利益	1,703	1,947
営業外収益		
受取利息	20	22
受取配当金	89	103
持分法による投資利益	—	1
その他	46	43
営業外収益合計	156	169
営業外費用		
支払利息	304	338
持分法による投資損失	5	—
その他	189	209
営業外費用合計	499	547
経常利益	1,360	1,569
特別利益		
固定資産売却益	4	4
補助金収入	15	14
特別利益合計	19	18
特別損失		
固定資産除売却損	3	14
特別損失合計	3	14
税金等調整前四半期純利益	1,376	1,572
法人税、住民税及び事業税	569	544
法人税等調整額	△242	△283
法人税等合計	326	262
少数株主損益調整前四半期純利益	1,050	1,310
少数株主利益	364	394
四半期純利益	685	916

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,050	1,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79	△1,031
為替換算調整勘定	844	1,532
その他の包括利益合計	765	501
四半期包括利益	1,815	1,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,250	1,222
少数株主に係る四半期包括利益	564	589

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,376	1,572
減価償却費	2,165	2,134
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△545	△532
受取利息及び受取配当金	△109	△125
支払利息	304	338
持分法による投資損益 (△は益)	5	△1
固定資産除売却損益 (△は益)	△1	10
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,821	△3,954
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,155	1,034
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,588	1,542
その他	249	1,487
小計	2,368	3,505
利息及び配当金の受取額	109	125
利息の支払額	△192	△289
法人税等の支払額	△709	△973
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,575	2,368
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△3,500	—
定期預金の預入による支出	△1,000	—
定期預金の払戻による収入	1,500	—
有形固定資産の取得による支出	△2,284	△2,849
国庫補助金等による収入	—	448
有形固定資産の売却による収入	5	8
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
その他	△149	△599
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,432	△2,996
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,373	△3,627
長期借入れによる収入	—	4,508
長期借入金の返済による支出	△725	△2,907
配当金の支払額	△663	△664
少数株主への配当金の支払額	△486	△671
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
その他	△6	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,254	△3,369
現金及び現金同等物に係る換算差額	172	182
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,938	△3,816
現金及び現金同等物の期首残高	38,461	18,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,524	14,999

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	中国	タイ	インド ネシア			
売上高									
外部顧客への売上高	19,758	26,396	1,155	1,359	798	3,431	52,897	—	52,897
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,064	53	304	0	26	254	2,701	△2,701	—
計	21,822	26,449	1,459	1,359	824	3,684	55,598	△2,701	52,897
セグメント利益又は 損失 (△)	1,063	△400	△64	231	101	692	1,623	80	1,703

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	中国	タイ	インド ネシア			
売上高									
外部顧客への売上高	22,599	26,050	949	1,539	1,048	3,386	55,571	—	55,571
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,474	75	347	1	41	252	2,192	△2,192	—
計	24,073	26,125	1,296	1,541	1,089	3,639	57,763	△2,192	55,571
セグメント利益又は 損失 (△)	1,414	△287	△99	223	1	612	1,863	84	1,947

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成25年3月期 第1四半期連結累計期間 決算概要〔連結〕

1. 連結業績

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (H23. 4～H23. 6)		当第1四半期連結累計期間 (H24. 4～H24. 6)		増減	増減率
売上高	(100)	52,897	(100)	55,571	2,675	5.1%
営業利益	(3.2)	1,703	(3.5)	1,947	244	14.3%
経常利益	(2.6)	1,360	(2.8)	1,569	209	15.3%
特別損益		16		3	△13	-80.3%
税前四半期純利益	(2.6)	1,376	(2.8)	1,572	196	14.2%
法人税等・調整額		326		262	△65	-19.8%
少数株主利益		364		394	30	8.1%
四半期純利益	(1.3)	685	(1.6)	916	231	33.7%
総資産	(前期末) =平成24年3月期	181,030	(当期末)	184,726	3,696	2.0%
純資産	(前期末)	49,815	(当期末)	50,763	947	1.9%
自己資本	(前期末)	43,276	(当期末)	43,847	571	
自己資本比率	(前期末)	23.9%	(当期末)	23.7%	△0.2%	
現預金(有価証券含む)	(前期末)	34,115	(当期末)	30,299	△3,816	
有利子負債	(前期末)	86,514	(当期末)	85,196	△1,317	
ネット有利子負債	(前期末)	52,399	(当期末)	54,898	2,499	
ネットD/Eレシオ	(前期末)	1.21倍	(当期末)	1.25倍	0.04倍	
営業CF		1,575		2,368	792	
(内数：減価償却費)		(2,165)		(2,134)	(△31)	
投資CF		△5,432		△2,996	2,435	
(内数：有価証券&定期預金)		(△3,000)		(0)	(3,000)	
(内数：設備投資)		(△2,424)		(△3,247)	(△823)	
フリーCF		△3,856		△629	3,227	
連結子会社数	(前期末)	29社	(当期末)	23社	△6社	
持分法適用会社数	(前期末)	1社	(当期末)	1社	0社	
期中平均レート	USD	USD 82.3円	USD	USD 79.8円	△2.5円	
	EUR / CNY	EUR 118.3円 / CNY 12.5円	EUR	EUR 101.2円 / CNY 12.7円	△17.1円 / 0.2円	
	THB / IDR	THB 2.7円 / IDR 0.009円	THB	THB 2.6円 / IDR 0.009円	△0.1円 / -円	

2. 地域別業績

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (H23. 4～H23. 6)		当第1四半期連結累計期間 (H24. 4～H24. 6)		増減	増減率	
売上高	日本	21,822	24,073	2,251	10.3%		
	北米	26,449	26,125	△324	△1.2%		
	欧州	1,459	1,296	△163	△11.2%		
	中国	1,359	1,541	181	13.3%		
	タイ	824	1,089	265	32.1%		
	インドネシア	3,684	3,639	△45	△1.2%		
	連結消去	△2,701	△2,192	510	-		
	連結	52,897	55,571	2,675	5.1%		
営業利益	日本	4.9%	1,063	5.9%	1,414	351	33.0%
	北米	-	△400	-	△287	113	-
	欧州	-	△64	-	△99	△35	-
	中国	17.0%	231	14.5%	223	△9	△3.7%
	タイ	12.3%	101	0.1%	1	△101	△99.4%
	インドネシア	18.8%	692	16.8%	612	△80	△11.5%
	連結消去	-	80	-	84	4	4.8%
	連結	3.2%	1,703	3.5%	1,947	244	14.3%